

歯周病の治療

基本治療 歯垢(プラーク)、歯石の除去
(プロケア) 歯の根っこについた歯石の除去、合っていない被せ、噛み合わせの治療

歯周ポケットと歯根の間についた歯石は歯周病をどんどん悪化させてしまいます。
 歯ブラシは届きませんので、専用の器具を使って丁寧に除去していきます。

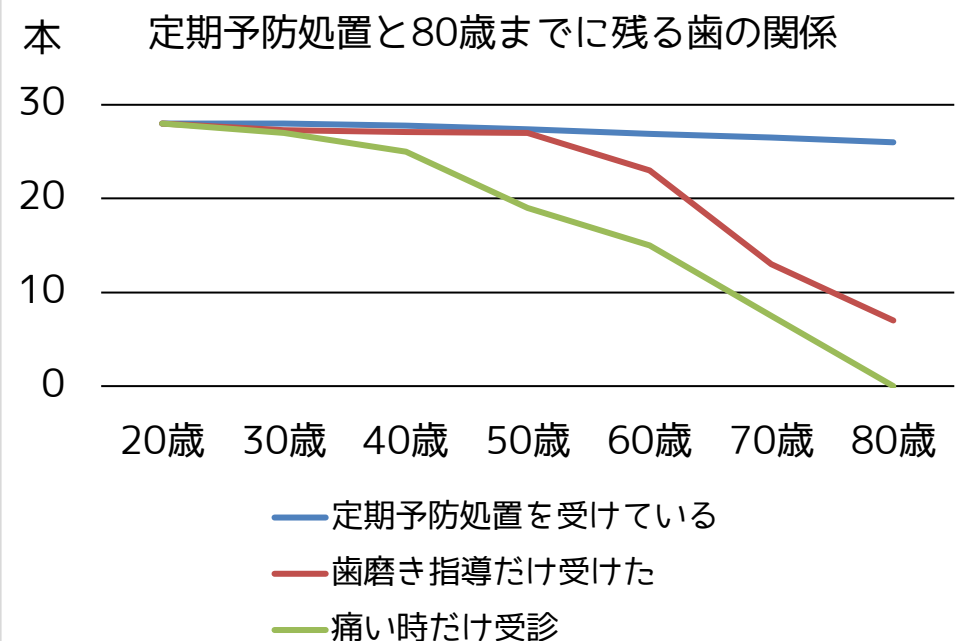
プロケアは、専門的な器具・機械を使い、歯科医院で行う治療です。
 歯周病の状態が落ち着いたら、**定期予防処置(メンテナンス)**へ移行し
 古い歯垢や歯石の除去、歯周病の状況などを確認します！



継続治療 毎日の正しい歯磨きで歯垢を溜めない・歯石を作らないようにする
(セルフケア) 食生活・生活習慣を見直す



プロケアとセルフケアは2つの車輪です！
 どちらか片方だけではお口の健康を守るという
 ゴールにはたどり着けません！



長崎大学 新庄教授のデータ参考

左のグラフは、メンテナンス
 によって80歳までに何本の歯
 が残るかを表したものです。
 比べてみると定期予防処置を
 受けているかどうかの差が
 はっきりと分かります。
**歯磨き指導や痛くなった時だけ
 の治療では、お口の健康を
 維持できず、将来的に残る歯も
 ほとんどありません。**

お口の健康は全身の健康状態にも関わる大切なものです！

1人1人が歯を守る主役となって、ぜひメンテナンスにいらしてください♪
 自分だけではなく、ご家族やパートナーにも進めてみてくださいね！



本年より院内のみの配布とさせて頂いております。

2022年10月～12月

ハッピー デンタルニュース

いきいき わくわく にっこり 藤生歯科センター

通院困難な方
 訪問診療のご相談承ります！
 お気軽にどうぞ♪

時間お約束制
 ☎ 0827-31-6318

Facebook・ホームページ
 シェア・いいね・コメント
 お待ちしております♪



院長 脇田 雅人よりご挨拶

朝晩めっきり涼しくなった今日この頃
 皆様いかがお過ごしでしょうか？
 コロナ禍もずい分収束してきました。
 お口の健康は身体の健康に繋がります。
 日々のセルフケアとプロケアの両輪で皆様の健口を
 サポートしていきます。
 皆様のご来院をメンバー一同
 お待ちしております。

院長 脇田 雅人



お知らせ

当院では
**歯科衛生士・受付(2名)を
 募集しております。**
**常勤、非常勤、勤務時間も
 相談に応じます。**
どうぞ、ご紹介ください。

診療時間変更のお知らせ

2020年1月より、診療時間を
 変更しております。

午前 8:50～12:20 受付終了時間 11:50

(診療終了時間 12:20)

午後 13:50～17:30 受付終了時間 17:00

(診療終了時間 17:30)

毎月第2、第4土曜日は休診と

させていただきます。

歯周病ってどんな病気？



CMなどでよく聞く「**歯周病(歯槽膿漏)**」

皆さんのお口の健康と切り離せない病気です。

この機会に歯周病について詳しく知っていきましょう！

歯周病の症状



軽度歯周病(歯肉炎・歯周炎)



歯茎が赤く腫れる
歯周ポケットが少し深くなる
(4mm) ※正常は3mm以内

歯ブラシの際に出血する
歯を支える骨が溶け始めている
若干、歯肉が下がってくる

※ 炎症が歯茎のみに起こっているのが「歯肉炎」、歯を支える骨にまで起こっているのが「歯周炎」
両方を併発しているケースも多いです。

中度歯周病



歯がグラグラし始め、浮いたように感じる
歯周ポケットがさらに深くなる
(5~6mm) ※正常は3mm以内

歯ブラシの際に出血、膿が出る
歯を支える骨が半分ほど溶けている
歯肉がもっと下がってくる

重度歯周病



歯がさらにグラグラし始める
口臭が強くなる
歯周ポケットが非常に深くなる
(7mm以上) ※正常は3mm以内

歯ブラシの際に出血、膿が出る
朝起きると、口の中がネバつく
歯を支える骨が3分の2以上溶けている
歯肉が下がり、歯の根っこが見えてくる

そして歯周病末期には……

歯が自然と抜けてしまいます！



歯周病は他にも、循環器障害、誤嚥性肺炎、早産・低体重児出産、糖尿病など
様々な病気と関係しています。

歯周病の原因

直接的な原因：**歯垢(プラーク)**

歯についた白い汚れ、歯垢(プラーク)は細菌の塊です。
この細菌から出る毒素が歯茎に炎症を起こし、歯周病を進行させます。

間接的な原因

口腔内：歯石、歯並び、きちんと合っていない被せ など
全身：喫煙、ストレス、食生活、糖尿病などの全身疾患



歯周病は、これらの原因が複雑に絡まり合い、発症・悪化していきます。

歯周病は歯を失う原因の第1位！

歯周病は初期の自覚症状が少なくセルフチェックも難しいため
知らない間に症状が進行してしまっているケースも多くあります。
実は日本人の **30代3人に2人は歯周病**にかかっているとされています！

歯周病治療のカギは「**早期発見・治療**」、「**フロケア**」・「**セルフケア**」の3つ！

早期発見・治療

歯周病は残念ながら完治する病気ではありません。
治療によって安定した状態を保つことで、進行を遅らせます。
また、歯周病は重度になればなるほど治療が難しくなります。
なるべく早く歯周病に気づき、適切なケアを受ける必要があります。

フロケア

原因となるプラークや歯石などを除去・悪くなった歯の治療を行い
お口の中の状態を安定させます。
その後は定期的に来院して頂き、歯周病が再発していないか
トラブルが起こっていないかなどをプロの目でチェックします。

セルフケア

歯周病の進行・再発を抑えるには、日々のホームケアが最重要です。
しっかりとしたセルフケアを行うことでお口の健康から
全身の健康を守っていきましょう！